

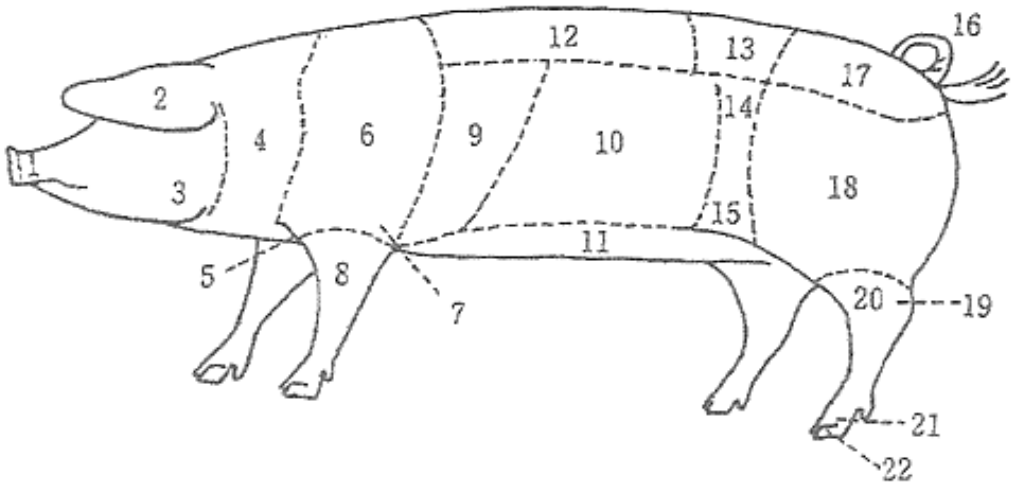
家畜の審査（実習・豚）	受講番号		氏 名	
-------------	------	--	-----	--

- 1 種豚の審査の方法及びその際のポイントに関する以下の文章について、内容が正しいものに○、正しくないものに×を（ ）内に記入しなさい。（配点：5 点×6＝3 0 点）
- ・めす系については繁殖性、おす系については産肉性を重視した審査を行う。（ ）
 - ・豚は静止することが少ない動物なので、しっかりと保定した状態で審査を実施する。（ ）
 - ・登録審査基準は、ランドレース、大ヨークシャー、デュロック、バークシャー、ハンプシャー、梅山豚の 6 品種が作定されている。（ ）
 - ・登録審査基準では、一般外貌、体の構成、資質、乳器・生殖器および肢蹄の各項目について、『特 A，A，B，C，D』の 5 段階で評価を行う。（ ）
 - ・鎖肛、膣肛、潜在精巣（陰睾）、間性、ヘルニア、尿溜まりの著しいものは C の評価とする。（ ）
 - ・評価による合否は、各項目につき評価の結果 D のないもの、又は C が 3 つ以上ないものを合格とする。（ ）

- 2 下表の A から F に示す部位に対応する番号を、下図から選び記入しなさい。（配点：5 点×6＝3 0 点）

【解答欄】

部 位	部位の番号
A 頸	
B 下 脰	
C 腿	
D つなぎ	
E 肩	
F 飛 節	



- 3 下記の表は「ランドレース種の種豚登録審査基準」である。①～⑩の《 》内の語句のうち正しい方に丸を付けなさい。（配点 4 点×1 0＝4 0 点）

項 目	説 明
一般外貌	大型で、発育よく、体に伸びがあり、全体におおむね①《長方形・流線形》を呈し、体高があり、体上線はわずかに弓状に見え、体下線はほぼ平直で、各部の釣り合いがよく移行のよいもの。 顔は長く、鼻はまっすぐで、耳は大きく前方に②《傾斜し顔面をおおい・向かって立ち》、耳間の広いもの。 色は白く、なるべく斑点のないもの。
体の構成	頸は長くよく締まり、肩は付着よく、背は③《ほぼまっすぐで・わずかに下方に湾曲し》、肋はよく開張し、背腰は長く、背幅は広く、胸と腹は深く充実し、下脰も深く充実しているもの。 しりは広く長く、後軀は豊円で腿は厚く広く、飛節まで充実し、尾根は④《高く・低く》付着しているもの。
資 質	輪郭鮮明で、よく性相を現し、体質強健で、活気があり、眼は温和でいきいきとし、性質⑤《温順・壮烈》なもの。 体にゆとりと締まりがあり、皮膚は⑥《厚く・薄く》なめらかでしわがなく、毛は質がよくやわらかで光沢のあるもの。
乳器・生殖器	乳器は形質良好で、正常な乳頭が左右にそれぞれ⑦《5 個・6 個》以上あり、配列がよく、乳堤に過度の脂肪のないもの。 生殖器は発育が正常で形質がよく、雄は⑧《尿溜りのない・陰囊の大きい》もの。
肢 蹄	肢の長さは体の深さに釣り合い、肢間は広く、正しく立ち、管は太すぎず、飛節の強いもの。 つなぎは⑨《弾力・硬さ》があり、ひづめは大きく質がよく⑩《外側の方が大きく・左右が揃い》、着地が確実で歩様のよいもの。